



延長保育を受ける子どもたち

育を実施している保育園は公立6か所、私立5か所となります。

市内すべての保育園で、現在の保育時間以上の保育を実施することは、保育士の配置などの点から困難ですが、今後も利用者の状況を捉え、保育時間の延長について検討を行い、多様な保育ニーズに対応することができるようになりたいと考えています。

高齢者の給食サービス

高齢者給食サービスは75歳からと聞いています。家族と同居していてもサービスを受けることができるようにしてください。

現行の制度では原則として、70歳以上のひとり暮らし高齢者、75歳以上の高齢者世帯、65歳以上の障害者

でひとり暮らしまたは障害者世帯を対象としており、住民票上で世帯分離されていても、子ども夫婦など扶養義務者と同居していたり、同一敷地内に扶養義務者が住んでいたたりするような場合は、対象からはずさせていただいています。近くに身内のいないひとり暮らし高齢者などの安否確認を主な目的としていますのでご理解をお願いします。

なお、年齢要件や配食の回数のほか、昼間独居の皆さんの安否確認も含めてさらに利用しやすくなるよう検討していきます。

中心市街地の空洞化現象

中心市街地の空き家が増加して活気がありません。更生病院の移転により拍車がかかったようですが、どのような対策を考えていますか。

中心市街地の空洞化現象については、自分たちの住むまちのあり方を官民の枠を越えて協議する機関「まちづくりAnjio」において、中心市街地の空洞化も含めたまちづくりに関する課題や対策を包括的に協議しています。今後、このまちづくりAnjioの取り組みを踏まえ、機会あるごとに多くの人々や団体などのご意見を聴いて、事業化していきたいと考えています。

なお、市の商業振興策として、商店街振興組合などを対象とした空き店舗対策事業補助があります。今年度には、この補助制度を利用したチャレンジショップが朝日町地内に2店舗開店しました。今後も空き店舗対策と新規起業支援の一助として活用されることを期待します。

大地震に対する防災施策

年1回の防災の日に行う防災訓練の回数を増やし、多くの一般市民が参加できる防災訓練はできないでしょうか。

これからは「いかに防災意識を高めるか」に重点を置いた講話や防災ビデオ鑑賞を中心に、自主防災組織が実施する地域に密着した訓練はもちろんのこと、小学校区内の合同訓練、次に中学校区内での合同訓練と拡大し、一人でも多くの人が参加できる訓練を提案していきたいと考えています。

少人数学級制の導入

少人数学級制の導入を早期に実現してください。

国は、現在の40人学級の考えを維持しつつ、各県の判断で独自に少人数学級を導入してもよいとの考えを示しています。これを受けて、ほかの県では、市町独自で少人数学級の実施を行っているところもあります。愛知県においては、現在のところ40

中心市街地にオープンしたチャレンジショップ



人を下まわる少人数学級は、認められていません。本市としましても、学級編制基準の改善をお願いしてきましたが、今後も継続して働きかけをしていきます。

道路工事の効率化

何度も道が掘りかえされ、でこぼこになってしまっています。工事関係者を含めた情報交換の徹底をお願いします。

市民の皆さんの不便を最小限にするため、道路工事に関係する機関をすべて集めて、春と秋に「占用者協議会」を開き、年度ごとの工事の調整を図っています。これからも、さらに密に調整を図り、ご迷惑をかけることのないようにしていきます。

市長に手紙を出す旬間

88人から159件のご意見・ご提案

毎年10月1日～10日に「市長に手紙を出す旬間」を設け、皆さんから市政への率直なご意見をいただいています。

今年も経済環境関係に33件、建設関係に31件など

計159件の貴重なご意見・ご提案などをいただきましたので、その一部を紹介します。

また、建設的なご提案などありましたら、この旬間に限らず、いつでもお便りをお寄せください。

歩道の拡幅を

幹線道路の両側に広い歩道を設置してください。

歩道設置は交通事故防止には大変有効な方法で、通学路をはじめ必要性の高い箇所から順次、整備を進めています。しかし、市内には歩道の新設や拡幅を必要とする箇所が多く存在します。

また、整備には多大な費用と時間がかかるうえ、地権者のご協力をいただいて用地買収を行うなど様々な課題があります。ご意見を十分活用させていただくとともに、今後も危

険度、優先度、公共性を考え合わせながら交通安全対策に取り組みます。

あんくるバスを三河安城に

三河安城駅周辺にバス路線がないので早急にバス路線を確保してください。

現在、市内東部の三別地区からJR安城駅を経て西部の二本木・篠目地区周辺を結ぶ「東西線（仮称）」を来年4月1日の運行開始に向けて準備を進めています。この路線がスタートしますと、合計で6路線になります。当分は試験運行とし、多くの人に意見を伺い、本格運行に移行し

たいと考えています。

公民館活動の講師選定

公民館活動で講師を依頼するときは市内在住の先生にお願いしてください。

文化センター、各地区公民館、青少年の家で実施している市主催の生涯学習講座は、極力市内在住の先生にお願いするようにしています。

しかし、各地区公民館及び青少年の家で独自に活動している多くのグループでは、参加者が自主的に運営されていますので、市外の先生が指導していることもあります。

延長保育の拡大を

公立保育園で延長保育をもっと実施してもらえないでしょうか。

公立と私立の保育園が連携を図りながら、午後7時（一部は午後8時）までの延長保育の実施園を増やしてきました。昨年度から公立の南部保育園、私立の第2よさみ保育園で、今年度から公立の二本木保育園、作野保育園で実施しており、来年度からは私立の愛輪保育園で実施する予定です。来年度当初には、午前7時15分（一部は午前7時）から午後7時（一部は午後8時）までの延長保